

市民と議員との
令和6年度

意見交換会



こんなまちにしたい！

話してみませんか？牛久市のこれからのこと



三日月橋生涯学習センター
(19人)



奥野生涯学習センター（15人）



中央生涯学習センター（31人）

開かれた議会を目指して

令和6年11月9日(土)午前10時～午前11時30分

中央生涯学習センター・三日月橋生涯学習センター・奥野生涯学習センター

牛久市議会では、「市民との多様な意見交換の場」の一つとして、議会自らが積極的に市民の関心や意見を聞く機会として、議会報告会を開催してきました。

今回はより多くの市民の方のご意見を聞くことに重点をおくため、議会報告会をあらため意見交換会とし、会場も3か所に増やし開催しました。

地域の課題・意見

高齢者

- 高齢の一人暮らし、入院や入所の際の保証人の問題がある。行政のサポートがほしい。
- 高齢者の孤立や買い物などの生活のサポート、移動手段の確保が課題である。

子ども・子育て

- 学校給食を含め、教育費を増やし子育て支援を。
- 災害時に市民の命をどう守るか、特に子どもが学校で被災した場合の対応を考えてほしい。
- ヤングケアラーの問題は深刻、民と官が手をつないで解決に向けた取り組みを。

環境

- 耕作放棄地をなくしていくために、お金や人をもっと充実させてもらいたい。
- 道路の雑草や公園など、市民が気持ちよく過ごせる環境を望む。
- 団地内での騒音や悪臭などに市として対応できないか。

牛久シャトー

- 牛久シャトーは市民が楽しめる場所にならないと、市外から来る人にも紹介できない。
- 牛久シャトーは、こうしたいというものを2、3年かけてチームで組み立てていくことが必要では。

その他

- 地区社協の活動を広く周知をしてほしい。
- 防災訓練などの行事に参加しているが、その後の結果報告などのフィードバックを。

こんなまちにしたい

若者と雇用

- 雇用の場を作って、若い人の定住化を。
- 工業団地を整備し、企業誘致を。
- 大企業を誘致して、多様な人が働けるように。
- 若者が仕事に誇りを持ち、定着できるように。

世代を超えて

- 子育てで疲れ気味の母親と時間がある高齢者、世代を超えたつながりを作り、助け合いができるまちにしたい。
- 世代を超えた語り合いができる場が大切である。この意見交換会のような、時には意見のぶつかり合うような場も大切。

その他

- 牛久市として新しい取り組みがほしい。これは牛久市が初めて取り組んだというものがあればと考える。

意見交換会への意見・感想

- 地域の問題を言いやすいと思い参加。
- 牛久市の全体のことを知りたく参加しました。
- 若い人の参加をうながすことが必要。
- 地域ごとや行政区別にテーマをしぼった会のあり方がよいのでは。
- テーマごとにグループワークにしたほうがたくさんの意見が聞けるのでは。
- 前向きな意見をたくさん聞きたかったです。
- 牛久市のことが今までよくわかっていなかった事に気がついた。

いただいた課題や意見は、すべて市に報告し今後の議会活動に活かしていきます。

アンケート結果やここに掲載しきれなかったものは、牛久市議会ホームページで。

